



## 誕生おめでとう

5/29・五日市  
保護者＝健一・美咲  
(6月届け出分)



澤口 晴翔くん

8/16・小苗代  
保護者＝克郁・こずえ



木戸場蓮夢くん

8/19・小苗代  
保護者＝信一・光子



日向 瑛美ちゃん



## 末永くお幸せに

(世帯主)

(上打田内聡 四日市 達 男  
下上 千穂 寺田 正  
上川原克弥 星野 弘 勝  
佐々木博子 盛岡市 一 壽)



## やすらかに

(世帯主)

山崎美喜男 (61 四日市) 都  
(7月届け出分)  
阿部ミサオ (82 田代) 定 行  
千葉 ヨエ (84 小屋瀬) 平次郎  
野里 慶吉 (75 田代) キメノ  
下上 タキ (79 寺田) 伊 志  
中下福次郎 (81 市部内) ヨシミ  
下道 梅子 (68 小苗代) 喜美男  
觸澤 等 (87 茶屋場) ヨシノ  
合野口シノ (82 星野) 丈 男

～以上8月届け出分～

※広報に載せて欲しくない方は届け出のときに係にお話ください。

## 町の人口

20.9.1 現在 (前月比)

男 3,847 人 (-6)  
女 4,038 人 (-8)  
計 7,885 人 (-14)  
世帯数 2,898 戸 (+8)  
(住民基本台帳)

「広報くずまき」は再生紙を使用しています。

協働の  
まちづくり

最終回

# お・ら・ほの 自治会

まちづくりの原動力「自治会」  
の活動を紹介します。



## 江刈自治会

高宮 一明 会長 (134世帯)  
昭和62年4月1日設立



◇文・写真 自治会提供

魚のつかみどりでにぎわう夏まつり。夜は子どもたちの太鼓も加わって盆踊り大会



## 小苗代と中村が統合

江刈自治振興会の設立は昭和六十二年。当時の行政区の再編を受け、小苗代と中村が統合し江刈行政区として発足したときです。スタートは古くありません。この時、規約等は整備し、自治会型の組織となりましたが、総会ではなく代議員会が置かれ、二つの旧地区は部落会として実質な地区活動を担い、自治会は連合会として活動してきました。発足から二十年以上経て、組織の一本化を図ろうと今年四月、鈴木町長のご臨席も頂き念願の全員参加による総会を開催しました。地区の盆行事として定着していた盆踊り大会を、平成三年から歌謡ショー等を加えた「えかり夏まつり」として毎年八月十五日に固定して開催。地区に伝わる盆踊りの伝承を図るため、やる気まんまんコミュニティ事業の助成を受け、太鼓も購入し、小学生を含めた青少年への伝承活動を継続的に開催しています。歌手によるステージなども開催してきましたが、近年は手作りによる屋台、つかみ取りやゲームを中心に大人も子供も楽しめるイベントとして、地区内はもろろん、近隣や帰省者も集まる盆の行事として恒例化しています。当会も高齢世帯が増加する状況にあります。全員が参加し、楽しめる機会を増やそうと新年会も計画しており、花木の植栽など花いっぱい運動や馬淵川河川敷の焼却、草刈のほか江刈農村公園の美化など環境整備にも取り組み、全員参加により、お互いが支え合う、楽しい地域づくりを目指します。

## 広報室から



「ヤーレヤーレ」。空耳でしょうか。秋まつりが終わって一週間過ぎてまだまだ聞こえてくる祭り囃子。でもすぐかたつたですね、踊りの競演で葛巻駅に集まった観衆の数はこれまでのイベントを通じて過去最高のよう…。老いも若きも熱く燃えた二日間「まつりっぺいいもんですね」▽平成十八年一月からこのページで紹介してきた「おらほの自治会」は、今月をもって三十四全ての自治会が終わりました。自治会の皆さん、ご協力ありがとうございました。さて、次は何をやるのかな…。(澤口)

今年もくずまき秋まつりが過ぎ、一気に吹く風が冷たくなってしまいました。お盆が終わると同時に祭りモードにスイッチする方々。大変おつかれ様でした。毎年、お祭りで驚くことはどこから帰ってくるのか、湧いてくるのか若衆の多いこと!!

若者の町外流出の打開策に「一年中くずまき祭り」はいかがでしょうか。(星野)